

2年	科目	UNIX入門	講義	前期	担当	小谷進 KOTANI Susumu
電子制御工学科		Introduction to UNIX	必修	1履修単位		
授業の概要						
UNIX系OSは、ネットワークサーバやソフトウェア開発、科学技術計算プラットフォームの基本ソフト(オペレーティングシステム)として広く利用されている。最近では、個人利用のPC用OSとしても利用されている。 本科目では本学総合情報センターの提供するLinux環境を利用して、UNIX OSの基本的なコマンド操作とUNIX上で動作する標準的なアプリケーションソフトウェアを利用できるようになることを目的とする。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
	○	3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)	実践指針 (プログラム対象科目のみ)		実践指針のレベル (プログラム対象科目のみ)			
授業目標						
UNIX OSの概要を理解し、基本的なコマンド群を利用することができ、UNIXの標準的なアプリケーションを利用できるようにする。						
授業計画						
第1回	ガイダンス	授業概要、成績評価について、UNIXに触れてみる				
第2回	メール	メールソフトのセットアップとメールの送受信				
第3回	ターミナル	ターミナルエミュレータをつかってコマンド入力を行う、ファイル操作				
第4回	ファイルシステム	ディレクトリ構造とディレクトリ操作				
第5回	入出力	標準入出力とリダイレクト、パイプ、ワイルドカード				
第6回	中間試験					
第7回	試験解説、エディタ	viエディタ				
第8回	シェル	各種コマンド、正規表現、プロセス				
第9回	保護モード	保護モードの理解				
第10回	シェルスクリプト	コマンドを連続実行して複雑な処理を行う				
第11回	シェル以外のツール	tar, gzip, find				
第12回	グラフ作成	GnuPlot				
第13回	組版	Tex				
第14回	ネットワーク	telnet, FTP, SSH				
	前期末試験					
第15回	試験解説	期末試験解説、授業アンケート				
評価方法 と基準	2回の試験の平均を80%、課題レポートを20%の重みとして評価する。					
教科書等	Linux標準教科書(LPI-Japan発行) Web資料 UNIX利用講座( <a href="http://www2.denshi.numazu-ct.ac.jp/unix/">http://www2.denshi.numazu-ct.ac.jp/unix/</a> ) 毎回の授業で授業内容に沿ったプリントを配布する。					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					